


教材紹介カード		教科等	国語
教材名	「山ぎわ」と「山の端」	部 門	視覚障害教育部門
ねらい	枕草子 第一段にある「山際（やまぎわ）」「山の端（やまのは）」が分かる。		
写 真			
指導内容 ・ 指導方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学2年生の「枕草子 第一段」に出てくる「山際」と「山の端」の語句の意味を知るために、触察できる教材を作成した。 ・ 点字使用の生徒だけでなく、墨字使用の生徒にも、「山ぎわ」と「山の端」の違いが分かりやすい。 ・ 語句の意味を知った後で、触察しながら再度説明し、理解を深めるように指導した。 		
特徴 ・ 留意点	<p>「山ぎわ」空の、山に接するよう見える辺り。 「山の端」山の、空に接する部分。「山ぎわ」に対する語。 (国語2 光村図書より)</p>		
材料・製作上 のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色画用紙を用いて厚みを出し、触って分かるようにした。 ・ 本文に出てくる色に近いものを使用した。 ・ 「たなびく」をイメージしやすいようにした。 <p>「すこしあかりて、紫だちたる雲のほそくたなびきたる。」 (少し明るくなって、紫がかった雲が細くたなびいている。)</p>		